

NEWSLETTER No.36

編集・発行 甲南英文学会事務局
〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1
甲南大学文学部英語英米文学科気付
発行日 2004年8月1日

1 総会報告

第20回甲南英文学会定期総会が、7月3日(土)13時30分より甲南大学224号教室で開催されました。牧木綿子氏を議長に選出し、以下の議題が審議されました。

(1) 役員交代

福島彰利氏が在外研究で不在のため、秋元孝文氏への幹事の交代が提案され、拍手で承認されました。また、青山義孝氏が副学長に就任したため、鷺尾順子氏への会計の交代が提案され、拍手で承認されました。

(2) 2004年度決算報告

鷺尾順子氏より別紙のとおり2003年度収支決算が報告され、合わせて会計監査の報告のあと、会計報告は適正であることが拍手で承認されました。

(3) 2004年度予算案

鷺尾順子氏より別紙のとおり2004年度予算案が提案され、拍手で承認されました。

(4) 2004-2005年度役員について

任期満了にともない次期役員を選出する時期となり、現会長の有村兼彬氏から、次期会長を岩田良治氏とすることが役員会で決定したと報告があり、次期会長の岩田氏より就任の挨拶とともに次期役員の紹介があり、拍手で承認されました。次期役員は下記の通りです。

| | | |
|---------|------|-------|
| 会長 | 岩田良治 | |
| 副会長 | 松平勝 | |
| 会計 | 山口徳一 | 玉野景子 |
| 会計監査 | 高橋勝忠 | 豊島庸二 |
| 大会準備委員長 | 中島俊郎 | |
| 編集委員長 | 大森義彦 | |
| 幹事 | 秋元孝文 | 根之木朋貴 |

また、このたび評議員選挙を実施いたしました。選出された評議員の方々はこの通りです。

| | |
|--------------------------|------|
| Aブロック 1966-81年(昭和41-56) | 有村兼彬 |
| Bブロック 1982-91年(昭和57-平成3) | 田中紀子 |
| Cブロック 1992-98年(平成4-10) | 南條健助 |

2 研究発表

[英語学] 司会：福田稔(宮崎公立大学)

- ・Predicate Inversion of Dative Preposition —通言語的視点を踏まえて—
発表者：根之木 朋貴(甲南大学大学院)
- ・生成語彙理論(GL)から見た Imperfective Paradox — 試論
発表者：中谷 健太郎(甲南大学)

- ・語形成における語彙化及び意味的機能負担について

発表者：西原哲雄（宮城教育大学）

[英米文学] 司会：沖野泰子（甲南大学非常勤講師）・横山三鶴（甲南大学非常勤講師）

- ・ *Absalom, Absalom!* における Shreve の予言とは何なのか

発表者：山下祐司（甲南大学大学院）

- ・ *Woman in the Nineteenth Century* ——Minerva と Muse——

発表者：水本有紀（甲南大学大学院）

- ・ 経験としての年季奉公人——ウィリアム・モラレーを例として——

発表者：玉野景子（甲南大学大学院）

3 講演会

講師：安藤貞雄 氏（関西外国語大学教授）

演題：「叙想法の諸問題」

司会：有村兼彬 氏（甲南大学）

講演会に引き続き、安藤先生を交え懇親会が開かれ、盛会のうちに散会となりました。

4 編集委員会より

『甲南英文学』第20号への論文投稿の締め切りは、例年通り11月30日（火）です。奮ってご投稿ください。投稿に関する詳細については、『甲南英文学』に記載の投稿規定をご覧ください。

5 その他

- ・藤本敏之氏（元甲南大学教授）が去る2004年6月17日に逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。
- ・先日の評議員選挙の被選挙者リストに、すでに亡くなられている原田弘氏の名前が挙がっております。こちらの手違いからご迷惑をおかけいたしました。
- ・『甲南英文学』に掲載されている会則に不備がありました。正しくは以下のとおりです。

第5条 役員 本会に次の役員を置く。会長1名、副会長1名、評議員若干名、会計2名、会計監査2名、大会準備委員長1名、編集委員長1名、幹事2名

5. 会計、会計監査、大会準備委員長、編集委員長、幹事は、会長の推薦を経て、総会の承認によってこれを決定する。

11. 大会準備委員長は、大会準備委員会を代表する。

12. 編集委員長は、編集委員会を代表する。

13. 幹事は、本会の会務を執行する。

第9条 大会準備委員会 第3条第1項に定められた事業を企画し実施する。

2. 大会準備委員は、大会準備委員長の推薦を経て会長がこれを委嘱する。定員は3名とする。

第10条 編集委員会 第3条第2項に定められた事業を企画し実施する。

2. 編集委員は、編集委員長の推薦を経て会長がこれを委嘱する。定員は、イギリス文学・アメリカ文学・英語学各2名とする。編集委員長は、特別に専門委員を委嘱することができる。

第11条 顧問 本会に顧問を置くことができる。

- ・住所、所属等の変更がございましたら、お手数ですが事務局までご連絡ください。